

## 二十歳を祝う会



3 令和5年2月

**意見発表**

私たち、二十歳という節目を迎えたが、長い人生におけるほんの通過点です。これから先、さまざまな困難や苦しいことにもぶつかるとは思います。このかけがえのない仲間とともに、自分を信じ、力強く乗り越えていきます。

美里町で育ったことを誇りに感謝の気持ちを持ち、二十歳としての決意を心に刻み、社会に貢献していくことを約束いたします。



皆さん、未来への希望を胸に、これから始まる新しい道に向かって歩み始めました。また、大沼雅駿さんが代表して、二十歳を迎えたことに對する決意と目標を述べました。

式典の進行や運営は、8名の役員により行われました。福井彩希さんが司会を務め、井上寛人さんが町長から記念品を受領しました。

なつた遺跡の森館では、旧友との再会に喜ぶ光景や色鮮やかな振袖を身にまとった皆さん、家族と一緒に記念写真を撮っている姿が見られました。会場と会場との間で、多くの人が交流していました。

一月八日(日)、今年度二十歳を迎える116人を対象に、美里町二十歳を祝う会が開催され、87人が参加しました。会場と